

平成 17 年 4 月 28 日

千葉県知事 堂本 晓子 様
千葉市長 鶴岡 啓一 様

ヨル株式会社

長編 雜志

三

改善対策の実施状況報

目次

1. 千葉地区における環境管理体制の抜本的建直し

2. 本社環境管理体制の見直し

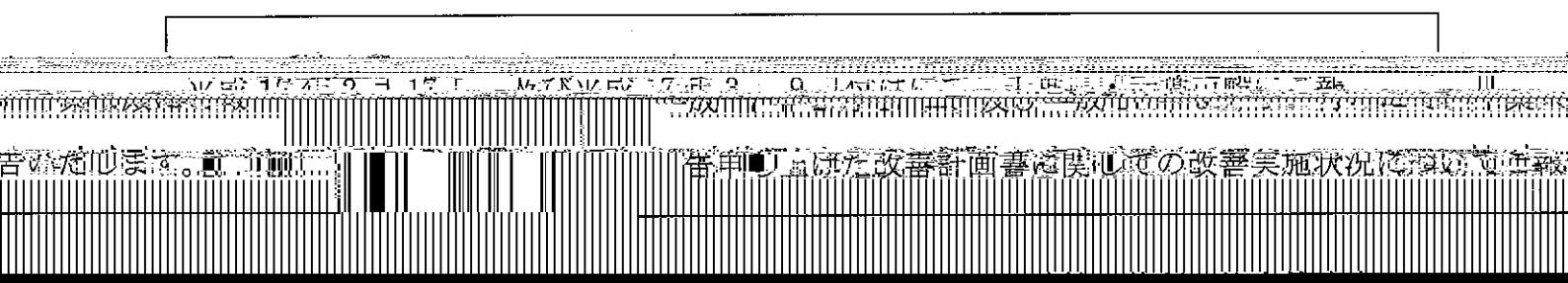
施設における対策実行手順の見直し

基準超過対策の進捗

4. 排水溝におけるその他の基

報開示

5. 県民・市民の皆様への情



(3) 異常監視の強化とタイムリーな対策・改善の実施について

（参考）異常監視の強化とタイムリーな対策・改善の実施について

（1）本社環境管理体制の構成等

監査を統括・指導する部署として、当本社にて新たに実現しました。【平成 17 年 4 月 1 日実施】

環境管理に携わる部門を統合して、環境管理部を設置いたしました。

監査部

（2）本社監査部による環境監査

第一は、本社監査

会社を対象とした環境監査を開始いたしました。監査メニューは、本社環境管理部門を中心に構成しています。

3. ダスト精錬炉及びその関連施設におけるシアン対策

(1) 西六号排水口での基準値超過について

西六号排水口でのシアンの基準超過の原因は、ダスト精錬炉で生成したダストが、循環水槽の内壁に付着する。これが溶出する際に、西六号排水口を経て、その倍率約3倍の3.7t/hで飛散する。

① 深土貯塵装置の循環水槽内壁が、

周囲に飛散しました。

② シックナー内スラジを脱水し排出
た。

③ 循環水のシックナーのコンクリー
アンの混入を循環水が漏水いた

する過程で、排水が周囲に漏水しまし

ト面に微細な亀裂があり、ここよりシ
ました

⑤ 雨水処理設備の設置

理槽の設置を計画しております。

また、現在までに、以上の対策を推進する過程で発生したシアンを含有した

葉市殿のご指導を頂きなが

び西工場内で保管しております。今後、千葉県・千葉
ら、産業廃棄物として適切に処理いたします。

西七号排水口でのシアンの基準値超過の原因は、焼結原料へのリサイクル使用のためにヤードに持ち込んだダスト精錬炉のスラッジから、降雨によりシアンが流出し、道路脇の雨水口へ混じり、西七号排水口から排出されたためと考えております。

対策は、以下を予定しております。

なお、今後の実施につきましては、

実施案をご審議いただき、同委員会のご

了解を得た後に実施する予定です。

精錬炉スラッジは、全て回収し、現在
ります。【平成 17 年 2 月 10 日実施】

① ヤード内に仮置きしていたダスト精
弊社千葉地区東工場内で保管してお

に処理いたします。

② 焼結炉のリサイクルは、
投入するための設備改造

ヤード外の持ち込みを行わず、直接焼結設備へリ
投を計画しております。

資料にて、排水溝におけるその他の基準超過項目についての原因と対策、
及び現在の進捗を報告いたします。

5. 県民・市民の皆様への情報開示

弊社ホームページにて、県民・市民の皆様に、弊社東日本製鉄所（千葉地区）の水質管理に関するデータを月々開示してまいります。平成 17

年 5 月より、前月会社についての情報を開示する予定です。